

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
朝日地区 振興協議会	①新清掃センター建設について ①今後のスケジュールについて	新清掃 センター 建設室	対応完了	
朝日地区 振興協議会	②アクセス（ルート、狭隘道路・交通量等の改善）	新清掃 センター 建設室	調査・協議中	新清掃センターまでの収集運搬車両の搬入ルートについては、県道大鶴熊取線から新清掃センターまで直接進入する道路を新たに整備する計画です。また、収集運搬車両のうち、委託業者等のパッカー車等については、幅員のある整備された国道及び県道の走行を基本と考えています。 今回、廃棄物処理施設の一体的見直しに伴い、生ごみを新清掃センターで焼却することになったため、周辺地域への生活環境の影響について予測及び分析を改めて実施しますので、交通量の増加に伴う騒音、振動の影響についても報告をさせていただきます。
	③その他、環境保全（運搬車両等衛生面）	新清掃 センター 建設室	対応完了	

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
朝日地区 振興協議会	<p>2. 集落支援員について</p> <p>現在の市の内規における集落支援員の配置の基準である（ア・高齢化率・イ過疎化・ウ周辺地区）の基準を拡大できないか。 <拡大してほしい理由> ①朝日地区協働型サービス（朝日地区サポート隊）の持続と利用促進のため ②空き家対策 市と連携して、地区の空き家対策を行いたいため ③その他、現在及び将来の地区の課題について計画的に提案し解決していくリーダーとしての役割</p>	地域振興課	対応不可	集落支援員は市内でも高齢化率が高く、人口の減少が著しく、住家が散在しているといったような地理的条件が不利な振興局・振興センター管内を対象に配置しており、現状では当該地域への配置の計画はありません。
三芳地区 振興協議会	<p>(継続要望)</p> <p>I.玖珠川災害復旧工事（小淵橋河川敷グラウンド付近）の早期着手・竣工についての要望</p> <p>玖珠川と大山川の合流地点となる小渕橋付近は、例年梅雨、台風等の豪雨時には上流ダムの緊急放流とも相まって増水し、河川敷グラウンド付近も度重なる被害を受けています。</p> <p>特に昨年7月の豪雨は凄まじく、河川敷グラウンドの被害のみならず、増水による氾濫の危険を感じる状況となり、地域住民に大きな不安をもたらしています。</p> <p>幸いこの度、国土交通省において地域住民の不安解消と災害防除に向け、従来の災害復旧の枠を超えて、河川の掘削、河川断面の拡大を図る災害復旧計画が示され、地域といたしまして大いに期待し、感謝いたしているところです。</p> <p>つきましては、工事の早期着手・竣工を強く願うものであります。ご高配宜しくお願ひいたします。</p> <p>なお、これまで要望いたしておりました玖珠川左岸不法盛土の撤去につきましても、実現に向け引き続き強く要望いたします。</p>	都市整備課	一部対応完了	<p>①玖珠川災害復旧工事については、既に工事が完了しています。</p> <p>②令和7年4月の国との意見交換において、河川事務所長に対し、盛土に対する地域住民の不安の早期解消に対するさらなる取り組みについて要望を行ったところです。</p> <p>今後も、早期解決に向け、国に対し要望していきます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三芳地区 振興協議会	<p>2.JR久大本線東寺踏切の拡幅改良についての要望</p> <p>JR久大本線豊後三芳駅～豊後中川駅間の東寺踏切は、線路北側の里道取付道路と直角進入となっています。踏切幅も3mと非常に狭く、これまでにも多くの町民が自動車で踏切を横断する際に縁石に車輪が接触したり乗り上げて脱輪し列車との重大事故を引き起こしてきました。</p> <p>去る6月4日にも軽乗用車と特急列車が衝突する事故が起きました。幸いに人が出ませんでしたが、きわめて危険性の高い踏切であり、当該踏切の拡幅改良を強く要望いたします。</p>	地域振興課	対応不可	JR九州及び土木課との協議により、令和3年度に踏切事故防止策として安全に通行するための誘導ポールを増設しており、拡幅改良について行う予定はありません。
三芳地区 振興協議会	<p>3.大部町10班裏山の巨岩落石防止についての要望</p> <p>大部町10班の裏山に巨大な岩石が露出しており、非常に不安定な状況になっています。下部には落石防止の擁壁やフェンスが設置されていますが、岩石が極めて大きく、今後の大震災等の災害が発生した場合、落下し人家に被害が出る危険性が高くなっています。</p> <p>つきましては、関係機関とご協議いただき、早期に対応下さるよう要望いたします。</p>	土木課	対応中	要望箇所については、大分県が「急傾斜地崩壊対策事業」として取り組んでおり、現在、設計は完了していますが、工事の実施については地元と調整中と伺っております。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三芳地区振興協議会	4.市道大部牧原線の改良、交通対策についての要望 県道五馬日田線から市道大部牧原線を経由して国道210号線日田バイパスに至る区間については、市道幅員が狭隘にもかかわらず大型ダンプ、木材運搬車（トレーラー）の通行量が増え沿線住民の歩行も危険な状態です。先日も市道からバイパス入り口への三叉路に設置された鋼管杭が引き倒され、市土木課にて修復されました。また市道からバイパスへ向かっていた木材運搬のトレーラーの後車部分が横転、隣接民家へ積載木材が崩れ落ちる事故が発生しました。幸い人的被害はなかったものの、このままで大きな重大事故がいつ起きても不思議ではありません。市道は、天ヶ瀬方面からの車両も多く通学等にも支障が生じています。このため、市道大部牧原線の拡幅改良と、大型車の通行制限等の対策を強く要望いたします。	土木課	対応中	市道大部牧原線については、令和5年度に概略設計を行い、令和6年度から実施設計に着手しましたが、全体的な拡幅改良が困難となったことから、部分拡幅による離合所の設置を進めて行きます。必要となる用地等のご協力をお願ひいたします。
			対応不可	日田警察署に問い合わせたところ、「検討・確認の結果、一時停止標識の設置の必要性は低いと認められ、設置予定はありません」との回答をいただいています。
三芳地区振興協議会	5.市道大部牧原線の改良、交通対策についての要望 市道大部線の小渕橋から恵良の交差点までは、現在40Kmの速度制限となっていますが、規制標識が少なく速度超過の通過車両が多く、歩行者の通行、地域住民の車両の道路への出入りにも支障が生じています。 つきましては、同区間の速度規制の強化等交通安全対策を強く要望いたします。	市民課	対応不可	日田警察署に問い合わせたところ、「新たな標識柱を設置する場所がなく、現行の状態を維持する予定です」との回答をいただいています。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三芳地区 振興協議会	<p>6.市道小渕神来線（旧刃連町公民館付近）の交通安全対策についての要望</p> <p>市道小渕神来線（旧刃連町公民館付近）は、曲がりの大きい狭隘な坂道で見通しが悪く、路側帯もありません。山際の急傾斜地からは落石や出水等もあります。その上、樹木が道路上に垂れ下がり、倒木・折木が懸念される危険な状態となっています。この道路は地域の基幹道路であり、小学校の通学路でもあります。特に冬季の下校時には安全面での心配の声が地域からも上がっています。</p> <p>つきましては、早期の改善、改良を強く要望いたします。</p>	土木課	対応中	市道小渕神来線と市道北向古金線の三差路については、令和6年度より事業に着手しており、現在、拡幅工事中であり、早期完了に向け事業を進めてまいります。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
西有田 振興協議会	(1) 市道秋山－水目線は道路の拡張工事計画の中で進められてきましたが現在は進展が見られません。今後の具体的な計画の明示をお願いいたします。	土木課	対応中	市道上手水目線については、現在も継続して事業に取り組んでおり、令和7年度は工事を中断させていただきましたが、令和8年度から工事を再開致します。通行制限等について、地元皆様のご協力をお願いします。
西有田 振興協議会	(2) 市道秋山－水目線は道路の幅が狭く見通しの悪いカーブが多くあります。通勤、通学時には車や自転車の通行が多く重大な事故につながる危険性があります。写真添付の3箇所にカーブミラーの設置をお願いいたします。	土木課	対応中	ご要望の区間については、市道上手水目線改良事業の区間と重複しており、工期期間中の安全対策として対応を協議したいと考えていますので、事前に現地での立会いをお願いします。
	(3) 市道秋山－水目線は道路の幅が狭い箇所に道路付帯の側溝が140センチの深さで50メートルほど設置されています。自転車や歩行者が転落して重大な事故につながる危険性があります。写真添付の箇所にガードレール等の安全策をお願いいたします。			
西有田 振興協議会	(4) 石松町のセブンイレブン西有田店から中尾町の信号機までの市道、約300メートルは街路灯がない為に、夜間は非常に暗く通行に大きな不安を感じています。この道路は中津方面から熊本、大分方面を結ぶ主要な路線であり、大型車を含め車の通行量が多く夕方以降に自転車で通行する中学生、高校生、高齢者等には、大変危険な状況で重大な事故につながる危険性があります。この区間に街路灯の設置をお願いいたします。	土木課	対応不可	市道の道路照明は、主要な交差点や主要路線・トンネル・橋梁などに設置しています。市道日高西有田線の当該区間については、片側に歩道が設置され、歩行者への安全は確保されていますので、道路照明を設置する計画はありません。
		地域振興課	対応完了	西有田振興協議会に「日田市自治会活動等推進事業」の事業内容や申請手続きについて説明を行いました。申込みがあれば助成に向けて取り組みます。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
西有田 振興協議会	(5) 市道尾当－三尾線、谷山集落三叉路から200メートル付近は急なカーブでガードレールもなく車の通行に大変危険な状態です。事故を未然に防ぐためにカーブミラーの設置をお願いいたします。	土木課	対応完了	令和4年6月にカーブミラーの設置を行っています。
西有田 振興協議会	(6) 市道尾当－三尾線、谷山集落上から三尾松尾牧場まで約1.2キロ、大型車（集乳車・貨物車等）が通行します。道幅が狭く、急なカーブ、急勾配で見通しも悪く重大な事故につながる危険性があります。 この区間の離合場所として松尾牧場近くに、少し自力で道路の拡張をしていますが、充分でなく離合場所の増設をお願いいたします。	土木課	調査・協議中	当地区では、市道三ノ宮尾当線の改良工事が完了したことから、他事業との優先順位に基づき、事業実施について検討を進めていきます。
西有田 振興協議会	(7) 市道三池－有田線の三池町公民館下手から高速道路先までの間は、道幅が狭く通行に危険を感じております。離合車両の脱輪や自転車通学の生徒が（北部中学校の通学路）側溝に落ちるなどの事故が発生しております。 また、池辺原台地からの雨水により運ばれる土砂が側溝に堆積します。このため、先年から側溝のフタを提供して頂き地元で設置してきました。本年度も対策をお願いいたします。	土木課	対応中	令和4年度より年次計画で側溝蓋を設置しているところです。
西有田 振興協議会	(8) 神来町方面からあやめ台交差点への進入路は、左に大きくカーブし、さらに台地となっています。このため、進入車両は、①交差点が確認できない。②信号の状況（青・黄・赤）が確認できない。③信号待ち車両の有無が確認できない。 このような状況から、追突事故の可能性が非常に高かく重大な事故を未然に防ぐため進入車両が交差点の状況を早めに確認できるように、交差点手前にカーブミラーの設置をお願いいたします。	土木課	対応完了	令和4年度に外側線及び路面標示の設置については完了しました。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
西有田 振興協議会	(9) 石松町、佐竹スプリングと長尾建具の間から県道に出る三叉路に一旦停止の標識設置をお願いいたします。	市民課	対応完了	日田土木事務所により、ドライバーに注意喚起を促すための措置として、県道と市道の交差部分に破線を引き、交差点内にボックスの道路表示の施工を行う対応を行いました。
西有田 振興協議会	(10) 石松町から三ノ宮、蕪方面にぬける変則交差点は上方に向からの車のスピードが速く歩行者の安全を守るために、広範囲が見えるカーブミラーの設置をお願いいたします。	土木課	対応完了	令和4年6月に既存カーブミラーの角度調整を専門業者が行い、歩行者の安全性を確保する対策を行いました。（三ノ宮町1丁目自治会長報告済）
西有田 振興協議会	(11) 中尾町佐寺方面から石松町のセブンイレブン西有田店と小田製材所の間から県道への出口に一旦停止線をお願いいたします。	土木課	対応完了	令和4年3月に停止線の設置を行っています。
西有田 振興協議会	(12) 上手町、双美工務店前は急なカーブで見通しが非常に悪く道路の幅が狭いために通学の中学生、高校生が危険にさらされています。通行中の車も同様です。カーブミラーの設置をお願いいたします。	土木課	対応完了	令和4年度に外側線及び路面標示の設置は完了しました。
西有田 振興協議会	(13) 双美工務店から高速道路下のトンネル口までの間は道路幅が狭く朝夕の混雑時は非常に危険な状態が続いています。道路幅の拡張をお願いいたします。	土木課	対応不可	ご要望の箇所について、現地で朝夕の交通状況を確認しました。 現況の道路幅員や歩道は確保されており、通過車両が混雑するような状況は確認されなかったことから、現時点では道路拡幅については考えていません。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
夜明 振興協議会	<p>I. 市道夜明大鶴線の道路拡幅について（継続）</p> <p>茶屋ノ瀬地区（茶屋ノ瀬公民館付近）から今山地区（平原踏切付近）までの市道の拡幅を以前から要望してまいりましたが、叶わず、平成30年8月に「要所の離合所設置」を要望したところ、「部分的な計画改良を行う」との回答を得て、平成30年11月8日に現地立会いを行い、設置個所を決めました。その後も着手されないことから、令和元年9月に、改めて「今後の見通しについて伺う旨」の要望を行ったところ、「令和2年度の早期に取り組みを始める」との回答を頂きましたが、着手がされておりません。</p> <p>そのような経緯をご理解いただき早急な対応を要望いたします。</p>	土木課	対応完了	令和4年度に離合所の整備工事は完了しました。
夜明 振興協議会	<p>2. 市道萩尾茶屋ノ瀬線の延伸整備について（新規）</p> <p>これまでの豪雨災害では、国道386号線や国道211号線、県道大鶴熊取線が浸水や土砂崩れによって通行止めとなり、その折、唯一、市内との往来が可能であった道路が市道萩尾茶屋ノ瀬線であり、迂回路として利用されました。</p> <p>この市道萩尾茶屋ノ瀬線は、幅員も狭く、また、高速の高架下は離合もできない状況であることから、災害時には、市内へ向かう車で大渋滞となり、また、大型車が進入し身動きが取れない状況に陥りました。</p> <p>そのような状況下で、緊急車両が必要な案件が発生した場合等を想定しますと、大変憂慮すべき事案であると捉えております。</p> <p>過去の豪雨災害を見ますと、国道386号線や国道211号線、県道大鶴熊取線は、地理的、地形的な要因から、大変脆弱な状態にあるのではないかと考えられます。</p> <p>そのため、今後の災害や地域振興を見据え、萩尾側から高架下を通らず直進できるよう、市道萩尾茶屋ノ瀬線の延伸整備を要望いたします。</p>	土木課	対応不可	ご要望の区間は、急峻な地形を有し高低差もあるため、膨大な費用と時間を要することが想定されることから、延伸整備は困難と判断していますので、ご理解をお願いします。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
夜明振興協議会	<p>3. 市道渡場川崎線の川崎鉄道橋部の拡幅について（新規） JR日田彦山線の廃線に伴い、夜明中町の市道渡場川崎線に架かる鉄道橋を撤去する予定と伺っております。 この鉄道橋の橋台部分は市道側に大きく張り出していることから、市道の幅員が極端に狭くなっています。また、市道が湾曲していることから見通しも非常に悪く大変危険な状況です。更に、桁下の高さを確保するために、市道が掘り下げられた構造となっており、雨量が多い場合は道路が浸水し通行が困難な状況となっております。 市道添いには、保育園も所在し、朝夕は保護者の送迎で交通量も多く、また、小中学生の通学路となっておりますことから、市道の拡幅と併せ、線形の改良を要望いたします。</p>	土木課	対応完了	令和6年度に事業完了いたしました。
夜明振興協議会	<p>4. 夜明中町の雨水排水対策について（新規） 夜明中町川崎地区の雨水排水は、JR久大本線軌道下に埋設されましたコンクリート管を介して筑後川に排水されておりますが、昭和初期に整備されているため、現在の降雨量には対応できず、周辺の民家等への浸水被害が懸念されています。 今回、JR日田彦山線の廃線を受け、これまで困難であったJR軌道敷での工事が可能ではないかと考えておりますので、新たに大肥川へ排水する側溝等の整備を要望いたします。</p>	土木課	対応不可	川崎地区の浸水対策について、令和4年度に既存の暗渠排水管の調査を行った結果、既存の排水管の断面で排水可能と判断されましたので、その旨、地元に伝え理解を得ています。
		地域振興課	調査・協議中	夜明中町川崎地区のJR日田彦山線軌道敷の活用予定はないことから、現在、土木課において調査検討を行っています。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
夜明 振興協議会	<p>5. 夜明関町の浸水対策について（新規）</p> <p>夜明関町関中地区は、国道386号線から見て高台に位置しておりますが、平成29年の豪雨災害時には、集落センターやその周辺の民家等が床上浸水する被害が発生しております。</p> <p>集落センターは、関中地区の自主避難所となっておりますが、当時、浸水被害が発生したことから、隣の選果場跡地の2階部分に一時避難を行ったところです。</p> <p>現地は、埋め立て地と思われ、普通河川に通ずる大規模な暗渠が設置されておりますが、処理しきれず溢れた水によって浸水被害が発生したのではないかと考えております。</p> <p>冒頭にも申しましたが、地理的に高台に位置している地区でございますので、排水に関する調査を行い、何らかの浸水対策ができるないか検討いただきますよう要望いたします。</p>	土木課	対応完了	<p>浸水対策について、市で実施可能な河川内の土砂撤去や暗渠内の補修工事は令和4年度及び令和5年度に完了しました。</p> <p>また、呑み口部の昇降部についても令和5年度に地元関係者と協議し、対策工事を実施しました。</p>
三花地区 振興協議会	<p>I～8 国・県への要望</p> <p>II 道路・河川・水路</p> <p>9.市道伏木・小河内線【国道212号線から250m位登った所】</p> <p>道路に長さ36m位にヒビが入り陥没して崩壊の恐れがある。（碎石、牧場、木材関係の大型車の通行が多い）また、白線が消えかかっており、霧が発生した時など非常に危険である。</p> <p>陥没部分の舗装及び区画線の引き直しを早急にしてもらいたい。</p>	土木課	対応完了	<p>舗装のクラック部分のシール材充填は令和3年度に完了し、引き続き経過観測を行っています。</p> <p>区画線の引き直しについては、令和3年度に中央線の及び外側線の引き直しを行っており、令和4年度に全線完了しました。</p>
三花地区 振興協議会	<p>10.市道天神市ノ瀬線【岡本橋から212号線の区間】</p> <p>財津町(岡本橋)方面から国道を横断している市道は国道の拡幅により通行が危険となる。</p> <p>いいちこ・キャノンへの交差点に接続するようにルート変更を早急にしてもらいたい。</p>	土木課	対応中	<p>ルート変更については現在のところ計画はありません。既設の市道天神市ノ瀬線と国道との交差点について、岡本橋側の改良は完了しています。</p> <p>引き続き大分県施工の中津日田道路の改良工事と併せ協議します。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	<p>【継続要望】 ⑪.市道日ノ出藤山線【天神町～藤山町】</p> <p>市道日ノ出藤山線は小学生の通学路であるが、幅員が狭くまた車の通行量が多いので登下校時非常に危険である。天神町から藤山町の区間で特に小学生の登下校時は危険であるので、安心安全に登下校出来るように改修してもらいたい。特に下記の箇所は非常に危険があるので、早急に改修をしてもらいたい。</p> <p>1.県道大鶴熊取線と市道日ノ出藤山線の交差点 ①歩道の拡幅（上側） ②現在農地の部分を歩道として延長してもらいたい</p> <p>2.清水町養面寺地区 幅員は6m以上あるが、路肩の側溝にグレーチングを設置して、歩行者が安心安全に通行できるように整備してもらいたい</p> <p>3.古い道路標識の交換及び横断歩道、区画線の引き直し</p> <p>4.通勤通学時間帯の速度制限の変更 40Km→30Km</p>	土木課	対応中	<p>1. ご要望箇所の歩道拡幅については、用地提供等のご協力が得られたとのことですので、工事に向けた測量作業を実施いたします。</p> <p>2. ご要望の箇所については、大分県の渡里川改修事業により養面寺橋の架け替えが予定されており、これに伴う市道の取付け区間となる部分があることから、橋梁の架け替えに併せて側溝整備を実施します。</p> <p>減速の標示については、対応を図りたいと考えています。</p> <p>3. 区画線の引き直しについては、他地区との調整を行いながら進めていきます。</p>
			対応完了	<p>3.日田警察署に問い合わせたところ、「横断歩道の引き直しについては完了済ですが、古い道路標識の交換については、随時、更新を行っていきます」との回答をいただいています。</p> <p>4.日田警察署からは、「通勤通学時間帯だけの速度規制の変更は、運転者が混乱する原因となることから現状での実施は行っていません。しかし、地域住民の合意で速度を終日30km規制にすることは可能」とのことでの回答を受けていましたが、再度、令和4年度日田警察署が警察本部交通規制課と協議した結果、最高速度40kmから最高速度30kmの規制については、変更しないとの回答をいただきました。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	12.市道用松住吉線【国道～花月川間(清水町)】 現況幅員は3m未満と狭く、日常生活に支障をきたしている。 当該道路は市道基準の幅員4mを満たしておらず、宅地開発の進展と災害避難道路としても早急に整備を要請するもの。 (特に国道の拡張工事と併せて入口付近の拡張工事を早急に実施してもらいたい)	土木課	対応中	ご要望箇所については、国道212号の4車線化工事時期に合わせて拡幅工事を予定しています。
三花地区 振興協議会	【継続要望】13.市道日ノ出藤山線【清水町(笹森神社附近)】 暗渠断面が小さく、直角に横断しているため、豪雨時には水路の水が、オーバーフローし、市道路面に溢れ交通に支障が出ている。 毎年数回、水が路面に溢れ出し交通に支障が出ており、抜本的な対策を早急に講じるよう強く要望。	土木課	対応完了	令和3年度の水路の壁の嵩上げを実施しました。
		施設工務課	対応中	三花地区的雨水対策について、現在、国道212号拡幅工事に併せた財津雨水幹線の整備を行っており、令和7年度の完了を予定しております。 上流部の整備については、現在、測量設計等を行っており、引き続き早期改善に向け取り組んでまいりますので、地元関係者のご理解とご協力をお願いします。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	【継続要望】 14.市道三和小学校線【三和小学校の南側側溝】 市道の側溝が浅く、少しの雨でも市道が冠水。また、三和小学校グランドから土砂が流出するし、下流が高く雨水が流れにくいため、市道がすぐに冠水する。また固定グレーチング箇所については清掃が出来ず困っている。 市道の側溝を改修し、雨水が流れるように早急に整備するよう要望。	土木課	対応完了	令和4年度に側溝整備を行い完了しました。
		教育総務課	対応完了	三和小学校南側の門からの土砂流出を防ぐため、門内側にU字溝・ため枠を新規設置するなどの対策工事を令和3年度に実施済みです。
三花地区 振興協議会	15.三和団地入口信号【三和団地入口】 県道大鶴熊取線から国道212号に出る信号機の待ち時間の長いすぎるので、車が市道日ノ出藤山線に流れて、小学生の通学時とか危険である。 信号機の待ち時間の調整を早急にしてもらいたい。	市民課	対応不可	日田警察署に問い合わせたところ、「信号機が連動しているエリアのため当該信号機のみの変更は困難であることから変更の予定はありません」との回答をいただいています。
三花地区 振興協議会	16.市道伏木公園線側溝の整備【伏木公園入口及び林道入口】 伏木公園入口側溝及び公園内林道からの側溝に雨水が流れ込み、道路や近隣民家に溢れて流れている。 雨水側溝の整備（構造の変更を含む）を早急に行ってもらいたい。	都市整備課	対応完了	令和4年7月に対策工事を完了しました。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	<p>Ⅲ環境に関するもの</p> <p>【継続要望】17.山田原台地の畜産施設【天神町～清水町(他台地周辺地域)】</p> <p>山田原台地の養豚業者からの悪臭は、県・市の指導により、以前より改善されたと思われる。 しかし、風向き・気象条件等により、今なお、悪臭が漂い、屋内・屋外での生活や活動に大きな支障をきたしている。 悪臭防止に向けた一層の取組を早急にして欲しい。</p>	農業振興課	対応中	<p>令和2年度から3年度において、畜産環境関連の専門機関への調査委託を行い、その中で、臭気低減に向けた具体的な対策として、豚舎等から排出される臭気濃度を低減させるために消臭剤の散布及び豚舎の周囲にネットフェンスを遮へい壁として設置する等の提案を受けました。</p> <p>この提案に基づき、養豚農家が遮へい壁の設置と消臭剤の対策を行うこととなり、市も、その経費の一部を支援し、令和3年度に環境整備を行ったものです。</p> <p>令和4年度には、この環境整備対策後の効果を専門機関に委託し検証しました。</p> <p>対策により豚舎周辺での臭気濃度の減少は確認されたものの、早朝の住宅地での臭気調査では臭気が確認された場所もあり、引き続き対策の必要性が示されました。</p> <p>令和5年度には、臭気調査を行い、調査結果や臭気苦情の情報を養豚業者に手渡して、更なる臭気対策の協力を依頼しました。</p> <p>令和6年度は、地域住民と養豚業者の接点を設けられるように働きかけを継続し、積極的に消臭対策に取り組むよう要請を行いました。</p> <p>市では、「西部地域畜産環境保全推進指導協議会」等関係機関と連携して、臭気低減に取り組みます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	<p>18.新清掃センターの建設について【清水町～天神町】</p> <p>新清掃センターの建設予定地は山田町地区となっているが、搬入車両の通行や環境問題など、隣接する当地区の影響が大きい。</p> <p>①事業計画の地域説明と搬入ルートの分散を要望 ②清掃センターの建設により影響を受ける三花地区への支援</p>	新清掃 センター 建設室	一部対応完了	<p>①新清掃センター建設に伴う周辺住民の方を対象とした説明会については、随時開催しています。清掃センターの建設は、地域住民のご理解とご協力が重要と考えていますので、引き続き、情報公開に努めながら丁寧な説明を行っていきます。</p> <p>清掃センターへの搬入車両については、ごみ収集業者の車両と、家庭などから直接搬入する一般車両となります。搬入車両のうち、ごみ収集車等の車両については、幅員のある整備された国道及び県道の走行を基本としますが、直接搬入車両については、各地区から市道を走行し搬入されることから、搬入車両は分散されるものと考えます。</p> <p>②山田町に交付される「日田市清掃センター立地地域振興交付金」については、新清掃センター建設用地に協力いただいた自治会に対し、地域の振興及び活性化を目的に交付するもので清掃センター建設により周辺環境へ影響を受けるため交付されるものではありません。</p> <p>新清掃センターは、施設の運営・維持管理において、安全で安定性に優れた施設を目指しており、生活環境の保全対策に万全を期する施設としますので、三花地区への支援が必要となる影響については、現時点では想定していません。今後事業を進めていく中で生活環境に影響が生じる場合は、協議させていただきます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	<p>19.竜体山公園の整備【竜体山公園】</p> <p>市内近隣公園で、市民が気軽に利用できる場所にあるが、展望所から前の立木が大きく支障となり眺望が悪い。また林間遊歩道の利活用が出来ていない。</p> <p>整備する事により市民の憩いの場、野外公園として利用促進することが出来る。</p>	都市整備課	対応完了	<p>当該山林は民有地であり、用材林の育成が行われていることから、まずは、地元から地権者のご協力が得られるかご確認をお願いします。</p> <p>また、林間遊歩道については民有地内での整備となることから、公園管理者による対応はできません。現状でのご利用をお願いします。</p>
三花地区 振興協議会	<p>IV地域振興</p> <p>【継続要望】 20.旧三花公民館跡地【藤山町2715-2】</p> <p>旧公民館跡地は、日田市の北の玄関口であり、地元にとっても、愛着のある用地である。そこで、公共の為に有効活用されることを強く望んでいる。</p> <p>日田中津高規格道路の開設により、当地域は日田市の北の玄関口となる。国道工事に併せて、旧三花公民館跡地に憩いの場としての整備を要望します。</p> <p>(トイレ、駐車スペース、観光案内を要したポケットパークなど)</p>	社会教育課	対応不可	敷地については、市として社会教育施設をはじめ新たに施設整備を行う考えはありません。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
三花地区 振興協議会	<p>21.財津グランドの整備【財津町】</p> <p>平成24年の水害以降、使用出来ない状態となっている。 安心安全に使用出来るよう、早い時期に嵩上げをして整備してもらいたい。</p>	スポーツ 振興課	対応不可	<p>財津グラウンドについては、令和6年7月の大 雨によって既存の護岸に損傷が確認され、国において応急工事を行った上で本格的な復旧に向けて調査検討していくと聞いています。</p> <p>嵩上げについては、利用状況や多大な予算を要 することから整備の実現は非常に厳しいと考え ています。そのため、地域の皆様には、引き続き同 地区内にある三和スポーツ広場の利用をお願いし ます。</p>
小野 振興協議会	<p>I.市道皿山小鹿田線の道路拡張整備</p> <p>市道皿山小鹿田線につきましては、大鶴振興協議会と平成十九年に日田市北部地区県道等整備促進期成会を発足し、早期整備を待望しております。</p> <p>小野地区は県道宝珠山日田線のみが生活等の幹線道路であり、災害等により当県道が寸断された場合は、孤立する恐れがあるため、安全に通行できる迂回路として活用できるよう、市道皿山小鹿田線の拡張、離合所の設置等の道路整備をお願いいたします。</p>	土木課	対応中	<p>市道皿山小鹿田線の拡幅については、離合所設置等の部分的な改良について、地元関係者と協議 したいと回答したところです。</p> <p>このため、令和2年度に地元関係者との協議及 び具体的な施工箇所の特定のための現場立会を行 ったところですが、令和8年度から離合所の設 置および視距改良に伴う支障木の伐採作業等を進 めていきたいと考えています。必要となる用地等 のご協力をお願いいたします。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
小野 振興協議会	<p>2.市道下小竹下林線の道路整備促進</p> <p>小野地区はご存じのとおり南北に長い地域であるため、県道宝珠山日田線が寸断した場合に、前述の市道皿山小鹿田線は、北部方面の迂回路と想定しておりますが、南部方面の迂回路確保としては、市道下小竹下林線が重要であるため、本市道の舗装及び離合所の設置等の道路整備をお願いいたします。</p>	土木課	対応不可	<p>西河内から下小竹までの延長約1300mの区間に については、平成15年度から平成22年度に「県 営小野地区ほ場整備事業」により整備したもの であり、対岸側には2車線で整備された県道宝珠山 日田線があるため、災害時においても安全な通行 が確保されるものと判断していますので、ご要望 の件につきましては対応できませんのでご理解く ださい。</p>
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>1.市道小畠線舗装及び側溝蓋の設置について</p> <p>市道小畠線の舗装改修（民地提供分）につきまして、順次 対応していただきありがとうございます。今後も舗装改修につきまして、よろしくお願ひいたします。</p> <p>あわせて、市道小畠線の寺内地区との境までの水路に側溝 蓋がないので、歩行者や児童の通学時の安全面を考慮してい ただき、側溝蓋の設置をお願いいたします。</p>	土木課	対応中	<p>離合所等の設置については、地権者のご協力を 頂いた小畠橋から小畠停留所（約20m）の間に についても、令和3年6月に整備が完了しました。</p> <p>ご要望の小畠公民館先から県道朝田日田線との 合流部までの舗装改修については、他地区からも 同様の要望が多いため、損傷の程度を考慮しながら 補修を進めたいと考えています。</p> <p>また、寺内地区の境までの水路蓋の設置につい ては、前述の箇所の工事が完了した後の整備とし て、県道朝田日田線の改良事業の進捗状況を考慮 しながら、特に幅員の狭い箇所について検討して いきます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>2.市道原高木線（原地区）の側溝整備と道路拡幅について 原地区の市道原高木線については、車道に沿って深い側溝があり、道路部分が狭く、普段の通学時の安全性に問題があるとともに、豪雨・増水時には、側溝に落ち、流される危険性があるので、早急な側溝整備をお願いいたします。 あわせて、原公民館側の側溝についても整備をお願いいたします。</p>	土木課	対応保留	<p>市道原高木線の側溝整備は、令和2年度から工事に着手する予定でしたが、工事期間中の通行規制について、ご協力が得られませんでしたので、自治会と協議し事業を保留している状況です。</p> <p>今後、自治会による地元調整等が整った場合は、改めて検討したいと考えていますので、引き続き、ご協力をお願いします。</p> <p>また、原公民館側の市道原日向線の側溝整備については、市道原高木線の進捗状況等を踏まえ検討したいと考えています。</p>
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>3.宮田川（石井町1丁目）の整備について 平成24年の豪雨災害で大きな被害を受けた宮田川について、平成28年度に一部改修していただきましたが、梅雨時期になりますと沿川住民は、不安な日々を過ごしている状況です。宮田川の全体的な整備をお願いいたします。</p>	土木課	対応中	<p>宮田川については、浸水被害の改善対策として、平成28年度に一部改修と堆積土砂の撤去を実施したところです。</p> <p>令和6年度から一部区間の測量設計を実施し、そのうち、老人ホーム横を流れる河川において、一部区間の線形改良を実施しております。また、その他の対策として、令和9年度頃の工事着手を目標に、ボトルネックとなっている狭小箇所を解消する改修工事の実施に向けた準備を進めています。</p>
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>4.市道古々路線の整備について 市道古々路線は、防火用水の取水管理に必要なだけでなく、林業関係者の利用もありますことから、通行の安全を図るために並びに市道管理の観点からも、早期に整備をお願いいたします。</p>	土木課	一部対応完了	<p>要望の箇所については、令和4年3月末までに碎石にて補修を完了しています。</p> <p>引き続き道路パトロールによる維持管理に努めていきます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>5.市道石井中線の道路拡張整備について</p> <p>市道中線は、石井町2丁目と石井町3丁目の境界にあり、住宅が密集している中、幅員が2メートル未満しかなく、火災や地震発生時などの救急事案時には、緊急車両が通行・進入できない状態にあります。</p> <p>これらの対策として、五和保育園入口から国道210号線間に、防災対策道路の整備をお願いいたします。特に、五和保育園入口から関係地区中央部までの拡幅につきましては、住民の安心・安全な生活環境を実現できるよう、格段のご配意をお願いいたします。</p>	土木課	対応保留	<p>市道石井中線の整備については、令和2年度まで関係者へ用地提供についての打診を行ってきましたが、前向きな回答を頂けないため、自治会と協議し事業を一時保留としている状況です。</p> <p>今後、自治会による地元調整等が整った場合は、再度検討したいと考えていますので、工事着手の折には、地元皆様のご協力をお願いします。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>6.筑後川遊歩道橋（護願寺隧道付近から中の島）の新規整備について</p> <p>石井町1丁目の護願寺隧道側の岸から、中ノ島の老人福祉センター横のグラウンド付近へ、歩行者専用の橋の設置を要望します。石井地区と中の島を結ぶことにより、三芳地区、庄手地区、石井地区が遊歩道でつながることになり、人的交流や健康づくりの一役を担うことが見込めるため、筑後川遊歩道橋の新規建設をお願いいたします。</p>	土木課	対応不可	遊歩道橋の新設については、筑後川（三隈川）をまたぎ、延長は約150mの長大な橋となり、建設や設置後の維持管理に多額の費用を要すことや、河川の占用条件も厳しいことが想定されるため、橋の新設は考えていません。
五和 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>7.五和地区古墳群の整備について</p> <p>石井地区には装飾古墳としてガランドヤ古墳、穴觀音古墳がありますが、ガランドヤ古墳については、施設整備が進められています。しかし穴觀音古墳や他の遺跡については寄り付きが悪く、見学等も難しい状況にあり、風雨等による被害も見受けられます。経年劣化・損傷の著しい遺跡の早急な保存対策を行うとともに、貴重な古墳群の総括的な整備をお願いいたします。</p>	文化財課	一部対応完了	<p>五和地区的古墳群のうち、「ガランドヤ古墳」については、史跡公園としての供用を開始しており、公開活用に努めるとともに、2号墳は整備手法について調査を継続しています。</p> <p>また、国史跡「穴觀音古墳」については、保存管理に必要な基礎データを得るために環境調査を継続して実施している中で、保存環境は維持できていると考えています。</p> <p>今後の未指定古墳を含めた整備については、現在、策定を進めています「日田市文化財保存活用地域計画」において、五和地区的古墳群を含めた文化財全般の総括的な活用について検討していくと考えています。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
上津江地区振興協議会	<p>【道路関係について】</p> <p>①市道ワラベワラ線ワラベワラ橋の補修について 　　昨年より、橋げた等の劣化の為通行止めになっています、広川地区のワラベワラ橋は、診療所や福祉施設への道として便利な市道がありました。昭和49年に仮設橋としてワラベワラ橋を作った理由は、診療所向かいの大規模な土砂崩れです。土砂崩れが起こった斜面の近くも、かなりの急傾斜地であり、地形的にもまたいつ同じような災害が起るとも限りません。また、現在は広川交差点側からの出入りしか出来ず、広川公営住宅前の道も交通量が増し、離合する車や歩行者の危険等が危惧されますことから、是非とも補修、もしくは架け替えをお願いいたします。</p>	土木課	調査・協議中	ワラベワラ橋の橋梁架替えに伴う検証結果について、令和6年度4月に地元関係者へ市の方針（架替えではなく撤去案）の説明を行いましたが、架替えのご意見がありましたので、引き続き、地元関係者と協議したいと考えていますので、ご理解をお願いします。
上津江地区振興協議会	<p>②国・県道の道路沿いの灌木・支障木の除去について 　　国・県道の法面などの灌木・支障木が大きく道路にかぶさるようになっている所があります。道路愛護で草刈りはしていますが、高い場所になると人力では取り除けません。昨年の7月豪雨以降、道路沿いでの倒木等の片付けもままならない状態で、強風が吹く度に更なる倒木が心配される状況となっています。このような状況から、各路線の道路改良と共に日田土木事務所へ要望書を出していますので、市から県に対しまして、積極的に要望を行っていただきますようお願いいたします。</p>	都市整備課	対応不可	管理する日田土木事務所に確認したところ、道路上で交通の支障となっている立竹木については、伐採を実施していくと伺っていますので、今後の実施状況を見ながら、必要に応じて要望を行っていきます。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
上津江地区 振興協議会	<p>【施設関連について】</p> <p>①道の駅吊り橋の補修について 昨年の7月豪雨災害により被災した、道の駅のシンボルでもある吊り橋ですが、市からは、「吊り橋を使う理由が明確でないと補修出来ない」との話があり、未だ被災したままになっております。しかしながら、吊り橋の先は、町外との交流の場として、2018・2019年に植樹交流会が行われていた場所でもあり、吊り橋を渡れないと、今後の外部交流（植樹）の妨げになり、植樹した木々の管理も出来ません。また、この吊り橋自体が【道の駅せせらぎ郷かみつえ】のシンボルとなっており、橋の上での写真撮影や、橋を往復して楽しむなど、観光資源として重要な要素の一つとなっています。道の駅にも、吊り橋に対しての問い合わせがあり、復活を望む声が多数届いています。今後リニューアルオープンする道の駅の為、また、上津江地区における交流人口増加の為にも、是非とも吊り橋の補修工事をお願ひいたします。</p>	観光課 上津江振興局	調査・協議中	上津江地域の拠点である道の駅周辺の環境整備を一体的に検討する中で、吊り橋の復旧について現在協議中です。
上津江地区 振興協議会	<p>②大型遊具のある児童公園の整備について 上津江では現在、小学校も中学校もなく、数年後には子ども園も無くなる予定で、子供の声が響く場所がまったく無くなってしまう状況となっています。過去、上津江町内で実施したアンケートや円卓会議の中でも、児童公園の整備を再三要望してきましたが、未だ叶わぬままであります。上津江町の子供たちは勿論、他所から来た子供連れの人たちが楽しむ場として、また上津江の自然に接し、再び訪れたい町とする為にも、是非とも上津江グラウンド内に児童公園の整備をお願いします。上津江グラウンドは現在、グラウンドゴルフのコースとして使用されていますが、体育館側であれば問題はなく、整備することで高齢者と子供たちの交流の場になることも考えられます。 上津江の地域活性化プランには「子育てしやすいまち」を掲げ、児童公園の必要性を記載し地域振興の重要課題として位置付けておりますことから、市に強く要望いたします。</p>	地域振興課 上津江振興局	調査・協議中	児童公園の整備については、設置場所も含めて利活用について地元と協議中です。

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
天瀬 振興協議会	<p>【継続要望】</p> <p>①天瀬公民館大集会室（体育館）の改修及び跡地活用</p> <p>市は、『令和2年7月豪雨災害 日田市復旧・復興推進計画』に基づき、被災後の各種復旧・復興事業を進める中で、被災者の支援及び天ヶ瀬温泉街の復興支援等を優先的に取り組んでおられることと存じます。</p> <p>一方で、復興を後押しするためのイベント等地域住民と市内外の方々との交流は、地域コミュニティーの再構築や地域経済においても非常に重要であると考えておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できない状況が続いている。</p> <p>アフターコロナを見据え、天瀬地域の復旧・復興を考えるうえで、地域交流を実現するためのインフラ整備は欠かせないものであるため、この一環として、天ヶ瀬温泉まつりや素人芝居等を安心、安全な環境の下で開催できるよう、天瀬公民館大集会室（体育館）について、大規模改修（耐震及び入口、トイレ、外装等改修、シャワー室の新設）を要望するものです。</p> <p>併せて、天瀬地区全体の復旧・復興を考える中で、旧天瀬公民館跡地の有効活用について同地に天瀬憩の家の温泉施設やテナント等を備え付けた施設の建設を検討いただくよう要望するものです。</p>	天瀬振興局 社会教育課 長寿福祉課	調査・協議中	<p>天ヶ瀬温泉街の復旧・復興については、地域住民が描いた将来像の実現に向けて、街のデザインや整備方針などをまとめた「天ヶ瀬温泉街復興まちづくり計画」を策定し、令和5年度からの10年間を計画期間として取組むこととしており、現在、天ヶ瀬温泉街のエリア価値向上に向けた取組を進めている状況です。</p> <p>引き続き、災害からの復旧・復興を進めながら、土地利用について、検討していきます。</p> <p>天瀬公民館は、昭和47年建築で築51年が経過しており、旧耐震基準により建てられた施設であり、老朽化が著しいことから、令和7年度にかけて解体を行うよう進めています。</p> <p>天瀬地域の復興を進めていく中で、地域にとって有益な土地活用になるよう、地域住民や関係団体等のご意見もいただきながら協議・検討を進めていきたいと考えています。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
天瀬 振興協議会	<p>②市道寅丸支線道路拡幅</p> <p>市道寅丸支線については、一部区間の幅員が狭く、車の通行に支障をきたしている状況（生徒の通学路、救急車の通行も困難）であるため、一部区間の道路拡幅を要望するものです。</p>	土木課 天瀬振興局	調査・協議中	ご協力いただける用地の範囲により、拡幅する際に必要な工事内容が異なることから、地権者との用地の調整が整い次第、ご連絡をお願いします。
天瀬 振興協議会	<p>③市道塚田日向線道路改良</p> <p>市道塚田日向線については、急斜面に点在する民家の間を縫うようにして作られたため、幅員が2~2.5m程度と狭く、軽自動車も通行が困難な状況であります。今年、救急車が途中で立ち往生し、搬送に多大な時間を費やしました。住民の生命を守るためにも緊急車両等が通行できるよう全線の改良についてお願いしたいが、圃場整備の時に作られた農道の分岐から、塚田上組公民館までの間の211mだけでも早急に拡幅をしていただくよう要望するものです。</p>	土木課 天瀬振興局	一部対応完了	<p>要望箇所の一部において、側溝を敷設予定でしたが、隣接して水道管があり、敷設は困難であったため、代替えとして路肩の空石積前面に張りコンクリートを施工することで、路肩部分の補強と幅員の拡幅を図りました。</p> <p>本格的な事業実施につきましては、天瀬振興局管内において、本城線と高塚藪線及び先釣線の整備を行っていますので、まずは、これらの路線の早期完了を優先しながら、検討を進めていきます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
前津江 振興協議会	<p>1、市道坂合線の改良工事に伴う坂合トンネル前後の対向車感知情報板の設置について</p> <p>市道坂合線の改良工事は、小学校統合前の市との約束事であり、当初、トンネルを新たに掘るという方向性に対して、既存の坂合トンネルの調査結果等を踏まえ、地元は局部改良を承知したところです。</p> <p>その際、市から示された改良計画では、幅員狭小で寸違ひができない見通しが悪い坂合トンネルを、車が安全に通行する手段として、トンネルの前後に対向車感知情報板を設置するとありました。</p> <p>これまでもトンネル内で車同士が鉢合わせになることがよくあり大変危険です。安全で円滑に車両を誘導するためにも、対向車感知情報板を設置して下さるようお願いします。</p>	土木課	対応中	関係者との協議の結果、令和5年度の改良工事において、「さくせトンネル」付近にカーブミラーを設置し、対向車感知情報板の代替としての効果を検証していき、今後協議をしていきます。
前津江 振興協議会	<p>2、防災行政無線の整備について</p> <p>赤石自治会林地区の防災行政無線（子局）が、度々、聞こえない状態になり、雨季や台風時期の緊急時に放送が聞こえなくなると不安です。</p> <p>赤石自治会林地区は、地形的に前津江町の中心部より離れた場所に位置し、災害時においては、孤立する恐れや通信手段が断絶され、情報の確認や伝達が困難な状況になる恐れもあります。</p> <p>こういった状況を考慮していただき、赤石自治会林地区の防災行政無線の移設を含めた検討をお願いします。</p>	防災・ 危機管理課	対応中	<p>令和4年度に電波強度等の調査を実施し、電波状態は正常であることから、季節的な電波障害や立木による防災無線への影響が考えられます。</p> <p>このため、電波状況の改善のため、立木の伐採など、地元と協議・調整を行い、状況改善に努めます。</p>

令和3年度 要望及び回答一覧（振興協議会等）

※内容に変更があった項目は朱書きとしています。

団体名	要望事項	担当課	現在の対応状況	回答後の具体的な対応
前津江 振興協議会	<p>3、前津江方面団第1・第2分団消防詰所の建設について</p> <p>前津江管内の日田市消防団前津江方面団第1・第2分団では、それぞれ4つの班があり、地元管理の消防詰所・車庫が各4箇所、消防車両各4台ずつを管理しておりました。しかしながら、前津江方面団は、平成17年の市町村合併以前より、管轄区域や役割により定められた区域（分団・班）で活動してきましたが、団員の高齢化をはじめ、町外への転居などの理由により、現在の体制を維持することが困難となっていました。そうしたことから、前津江方面団や各自治会で協議を進め、消防団としての業務を円滑に遂行するため、令和2年3月、組織再編を行い、前津江方面団の分団を、各4班体制から各2班体制に組織の見直しを行ったところです。</p> <p>前津江方面団の消防詰所は、地元所有の建物を使用していることや、今回、班編成の見直しを行ったことにより、1班に集合する団員数が増加し、一堂に参集できる詰所がなく、有事の際に支障をきたす恐れも考えられます。</p> <p>また、消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関であることから、日田市管理の消防詰所・車庫の建設を要望いたします。</p> <p>地域における消防力・防災力の向上や、住民生活の安全・安心を確保するためには、消防詰所は重要な役割を果たすことから、早期の建設について、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。</p>	防災・ 危機管理課	対応完了	令和5年度に第1分団コミュニティ消防センターの建設を行いました。また、令和6年度は第2分団コミュニティ消防センターの建設を行いました。